

第 244 回東京支部技術フォーラムのご案内

胃 X 線撮影では、同じバリウム、同じ装置で撮影しても胃粘膜面の描出は被験者によって様々で、撮影する我々からすると頭の痛い部分であり、胃 X 線撮影に奥深さを与える部分でもあります。そこで、今回はテーマを「背景胃粘膜診断の実際」とし、胃粘膜が実際どのようなになっているのか、なぜ個人差があるのか、などの疑問を、病理組織像や内視鏡画像をみることで理解を深めてもらえるよう企画しました。また、最新のトピックスとして、AI（人工知能）を利用した背景胃粘膜診断についてもお話いただけます。消化管に関わる方ばかりでなく、AIに関心のある方もぜひ参加してください。

日 時 : 2019 年 10 月 4 日 (金) 18:30~20:30 (18:00 受付開始)

会 場 : 東京医科大学病院 第 1 教育研修棟 3F 第一講堂

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6 丁目 7 番地 1 号

参加費 : 会員 1,000 円 非会員 2,000 円 学生会員 無料 学生非会員 500 円

事前申込 : 不要

プログラム : テーマ「背景胃粘膜診断の実際」

1) 18:30~19:30

「撮影前に知っておきたい胃の粘膜の萎縮と X 線像, 組織像」

早期胃癌検診協会 工藤 泰

2) 19:30~20:30

「胃内視鏡検査で見る胃粘膜の萎縮と AI による背景胃粘膜診断」

早期胃癌検診協会 中島 寛隆

問 合 先 : 公益社団法人 日本放射線技術学会 東京支部 消化管撮影技術研究班

E-mail jsrt.tokyo.gi@gmail.com

悪天候などによる開催については HP をご確認ください。

東京支部ホームページ <http://jsrt.tokyo/>

担当 消化管撮影技術研究班